

認知症に関する活動計画（概要）

鹿児島県作業療法士協会では、2014年より「かごしま認知症OTネットワーク」を設置し、現在27名のネットワーク員とともに活動しています。『共生社会の実現を推進するための認知症基本法』（以下、基本法）を進めていくため、地域や行政と共に様々な事業に取り組んでいます。また、新しい認知症観に立ち本人と伴走できる作業療法士が、基本法の推進に伴い必要になります。そのような作業療法士を育成することと、認知症を抱えた方に対し作業療法士が出来ることを広く啓発するためにも活動しています。

2026年取り組み

研修会

作業療法士向け研修会 2/7開催

『認知症UPデート研修』

講師：小川敬之先生

（京都橘大学健康科学部作業療法学科学科長）

オンライン開催

交流会 8/1開催

『かごしま認知症OTネットワーク交流会
-隣のOTは何をしている?-』

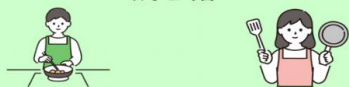
オンライン開催

今年度は、数年おきに開催している「認知症アップデート研修会」を実施しました。講師には京都橘大学の小川先生をお招きし、認知症に関する基礎的な知識から、地域における作業療法士の取り組みまで幅広くご講義いただきました。日々の臨床を振り返るとともに、認知症のある方への支援について改めて学び、今後の実践を考える貴重な機会となりました。

交流会では、勤務する分野や領域にかかわらず、地域で認知症に関わる作業療法士が集まり、それぞれの現場でどのような取り組みを行っているのか、日頃感じていることや悩みも含めてざっくばらんに語り合いました。特に、若手作業療法士が抱える悩みや疑問について、経験豊富な作業療法士が自身の経験を交えながら一緒に考える場面もあり、世代や領域を越えてつながる良い機会となりました。

県・生協coopかごしまとの取り組みや連携

生活のアイデア集
～ 調理編 ～



動画はこちら
から↓



https://www.youtube.com/watch?v=Zl_-4_YDMZg



ダウンロードは
こちらから↓



<https://www.kagoshima.coop/wp-content/uploads/2024/12/9c46c329760caeadb4cb868858710350.pdf>

県との共同事業

鹿児島県には、認知症について学びたいと思う県民がいつでも気軽に学べるコンテンツとして「認知症の人にやさしい学びあいプラットフォーム」が県のHPにあります。認知症の正しい理解を広めることを目的として、認知症に関する情報を動画を交えながら伝えるものです。今回、かごしま認知症OTネットワークが本人向けに生活行為についての動画を作成することとなりました。

生協coopかごしまとの共同事業

2018年に生協coopかごしま、鹿児島大学医学部保健学科と鹿児島県作業療法士協会が提携し、もの忘れでお困りの方と支援者のための『くらしのあれこれヒント集』を作成しました。今年度は、このヒント集を改定し、県内で学習会を実施しています。